

慢性腎臓病(CKD)重症化予防対策に係る保健事業担当職員等研修会実施報告

去る 2023 年 12 月 6 日ホテルパールガーデンとウェブ配信のハイブリッド開催にて慢性腎臓病(CKD)重症化予防対策に係る保健事業担当職員等研修会を香川大学医学部附属病院が選定された『令和 5 年度慢性腎臓病(CKD)重症化予防のための診療体制構築並びに多職種連携モデル事業』補助金により開催しました。

現地 30 名、リモートにて 72 名の合計 100 名を超える参加を頂き、非常に盛会でした。第一部では香川県慢性腎臓病対策協議会/香川大学医学部附属病院腎臓内科 祖父江より『働き盛り世代への CKD 対策～現状と課題、目指す方向性について～』と題して企業が CKD 対策を行うことの意義についての講演を行いました。続く第二部では『シンポジウム CKD 対策への取組、これからの方向性』として三木町住民健康課 管理栄養士 中山 真季様より「三木町国保における CKD 予防の取組について」を、百十四銀行人事部健康管理室 保健師 大道 美佳様より「百十四銀行健康管理室の取組について」を、そして一般社団法人香川県腎臓病協議会 会長 南原 義秋様より「香川県腎臓病協議会の活動と体験者の声」をご講演いただき、それぞれの立場から CKD 対策の重要性について議論を行いました。

本研修会の趣旨が多く企業の健康保険組合・共済組合・協会けんぽの方々に届き、香川県における働き盛り世代の CKD 対策がより進む契機となったと思います。まだまだ香川県の CKD 対策は道半ばではありますが、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

香川県慢性腎臓病対策協議会 事務局

香川大学医学部附属病院 腎臓内科 祖父江 理



